

2024年2月

グラフで見る和歌山県経済指標

和歌山県経済は、個人消費は緩やかに持ち直しているが
企業活動には弱さが見られ、雇用環境に悪影響が及んでいる

内閣府の月例経済報告（2024年2月21日公表）において、「景気は、このところ足踏みもみられるが、緩やかに回復している」との判断に下方修正された。

以下では、「全国的情勢」、「和歌山県的情勢」を主要経済指標（主に1月の値）に基づき報告する。

全国的情勢

- ① 需要動向に関して、「個人消費」について、「持ち直しに足踏みが見られる」との判断に下方修正された。「公共投資」、「住宅建設」、「設備投資」の判断は維持。
- ② 企業活動に関して、「生産」について「持ち直しに向かっていたものの、一部自動車メーカーの生産・出荷停止の影響により、生産活動が低下している」との判断に引き下げられた。「倒産件数」、「企業収益」、「業況判断」の判断は維持された。
- ③ 雇用情勢に関しては、「改善の動きが見られる」との判断が維持された。
- ④ 物価に関しては、「国内企業物価」については、「横ばいとなっている」との判断が、「消費者物価」については、「このところ緩やかに上昇している」との表現が維持された。
- ⑤ 世界経済に関しては、「一部の地域において弱さが見られるものの、持ち直している」との判断が維持された。国・地域別については、アメリカについては「景気は拡大している」との判断に引き上げられた。

和歌山県的情勢

① 個人消費面では、百貨店・スーパー販売額（1月）は、前年同月比0.2%減となり、2か月連続で前年を下回った。近鉄百貨店和歌山店の販売額（1月）が前年同月比0.3%増となっている（増加は2か月ぶり）。和歌山市内の消費者物価指数（1月）は高い水準で推移しており、家計の節約志向の強まりが懸念される。

新車販売台数（軽自動車〔乗用〕含む、1月）は、前年同月比16.3%減となり、2か月連続で前年を下回った。大手自動車メーカーが認証試験の不正問題を受けて、全車種の出荷を停止しており、この影響が見られた。

新設住宅着工戸数（1月）は、前年同月比24.0%減（3か月連続で前年を下回る）。着工戸数が減少傾向にある要因としては、住宅価格の上昇が挙げられる。

② 企業活動面では、鉱工業生産指数（12月）は76.2で、2年2か月ぶりに80を下回った。県内製油所の精製機能停止を受けて、化学工業と石油・石炭製品工業の生産指数が低い水準にあることに加えて、県内主要業種である鉄鋼業・機械工業の生産指数も低迷している。

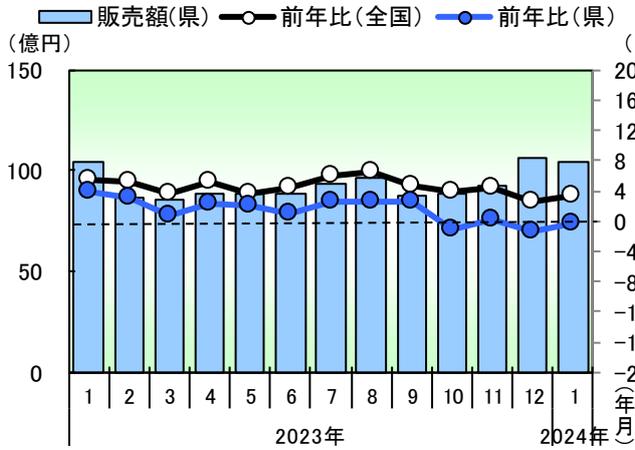
公共工事請負金額（1月）は、前年同月比65.4%増となり、5か月連続で前年を上回った。2023年4月～24年1月までの累計請負金額は、前年同期比6.6%増となった。

帝国データバンクが発表している県内TDB景気DI（1月）は、前月から2.2ポイント下

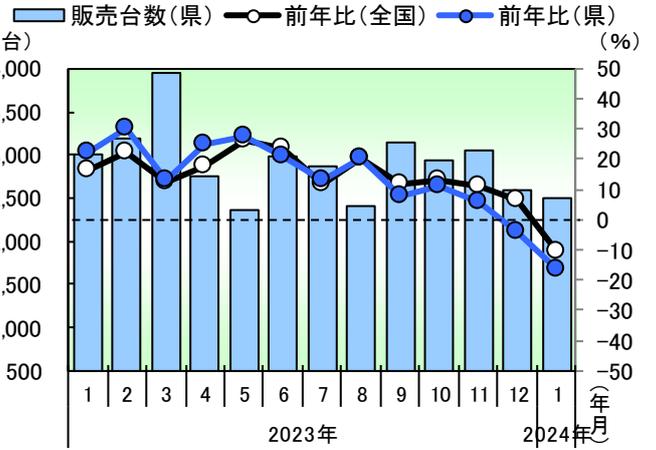
降（下降は2か月連続）。製造業、運輸・倉庫業における景気DIの下降が響いた。

③ 雇用面については、有効求人倍率（1月）は、前月から0.04ポイント上昇し、1.14倍（上昇は2か月連続）。有効求人数が2か月連続で増加した。県内労働市場について、和歌山労働局では、「求人の一部に足踏み感がある」としている。

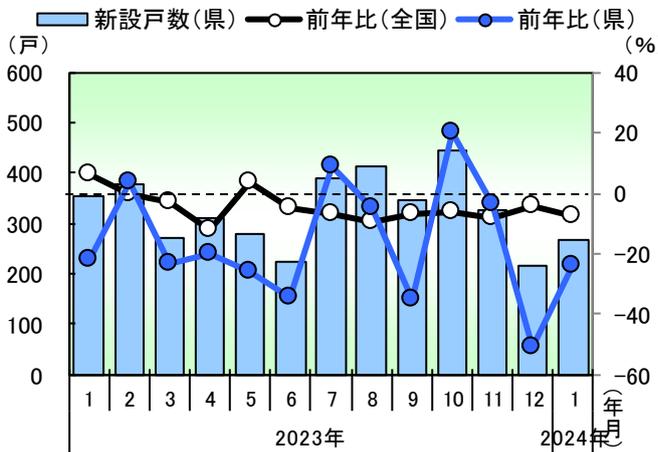
百貨店・スーパー販売額



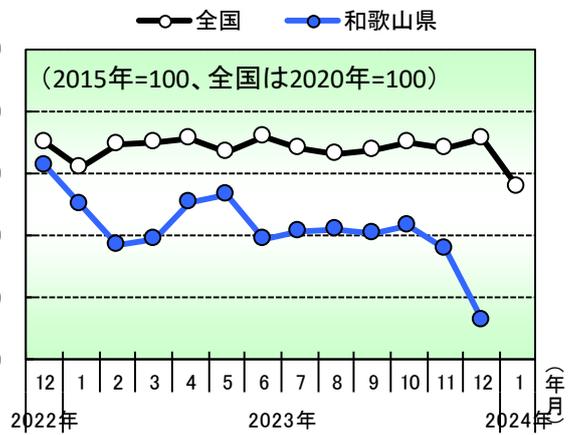
新車(登録車+軽自動車)販売台数



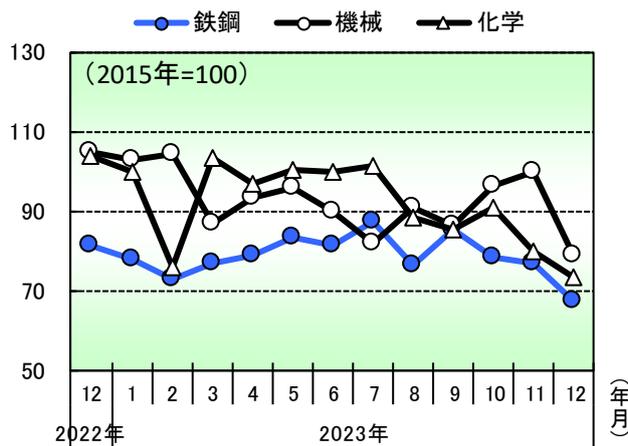
新設住宅着工戸数



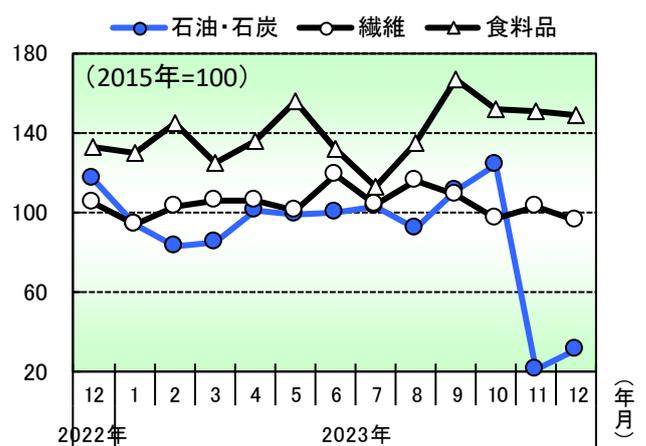
鉱工業生産指数



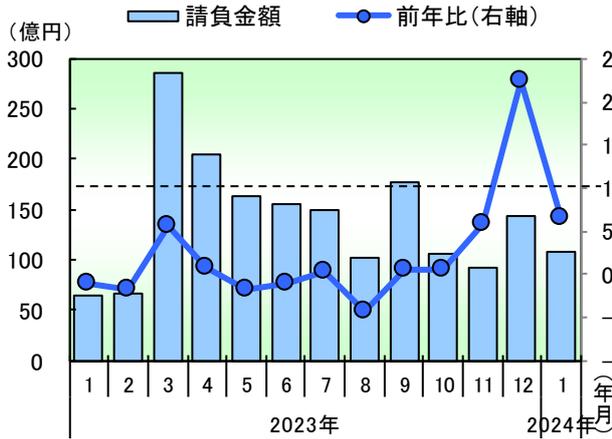
鉱工業生産指数(和歌山県)



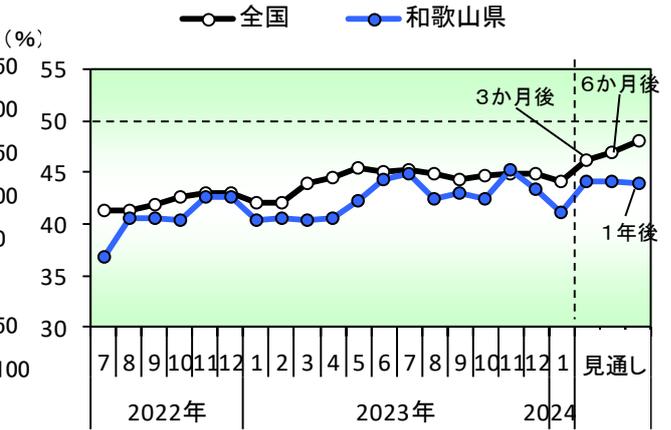
鉱工業生産指数(和歌山県)



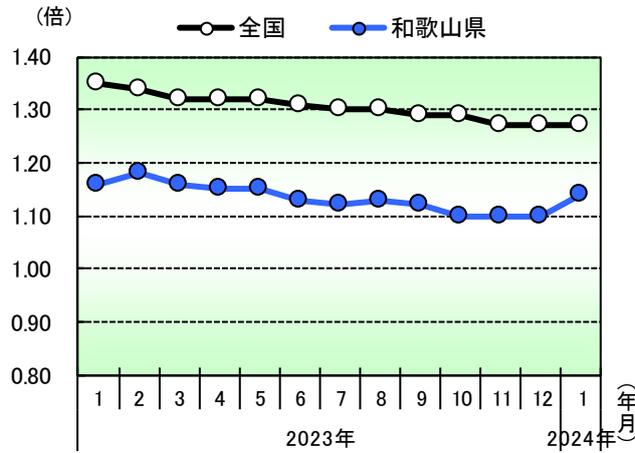
公共工事請負金額(和歌山県)



TDB景気DI(判断の分れ目は50)



有効求人倍率



(資料)株式会社データバンク

(1)個人消費面

	百貨店・スーパー販売額		新車販売台数(*登録+軽)			新設住宅着工戸数			
	販売額 (億円)	全国 (前年比)	和歌山県 (前年比)	販売台数 (台)	全国 (前年比)	和歌山県 (前年比)	着工戸数 (戸)	全国 (前年比)	和歌山県 (前年比)
2018年	1,211	0.0	-2.1	38,949	0.2	0.7	4,935	-2.3	8.7
2019年	1,188	-1.1	-1.9	38,733	-1.6	-0.6	5,188	-4.0	5.1
2020年	1,133	-5.4	-5.4	33,942	-11.6	-12.4	4,514	-9.9	-13.0
2021年	1,093	0.9	-3.7	32,416	-3.3	-4.5	4,591	5.0	1.7
2022年	1,090	3.8	-0.3	30,549	-7.0	-5.8	4,758	0.4	3.6
2022年12月	107.8	4.1	0.7	2,696	1.6	9.2	444	-1.7	-1.1
2023年1月	104.4	5.5	3.8	2,999	16.6	22.3	354	6.6	-22.0
2月	86.7	5.2	3.0	3,185	22.1	30.4	378	-0.3	3.8
3月	85.9	3.6	0.8	3,942	12.2	13.2	271	-3.2	-23.2
4月	88.4	5.2	2.2	2,754	17.4	25.2	312	-11.9	-19.8
5月	88.5	3.7	2.0	2,350	26.2	27.2	278	3.5	-25.9
6月	88.5	4.3	1.0	2,973	23.4	20.8	225	-4.8	-34.6
7月	93.4	5.9	2.7	2,866	11.7	12.7	390	-6.7	8.9
8月	96.1	6.5	2.6	2,410	20.2	20.4	415	-9.4	-4.8
9月	87.2	4.8	2.6	3,133	11.9	8.1	346	-6.8	-34.8
10月	88.5	4.0	-1.0	2,941	13.0	11.1	446	-6.3	19.9
11月	92.3	4.4	0.2	3,051	11.2	6.0	325	-8.5	-3.8
12月	106.2	2.6	-1.5	2,589	6.6	-4.0	218	-4.0	-50.9
2024年1月	104.1	3.3	-0.2	2,510	-10.9	-16.3	269	-7.5	-24.0

(2024年3月4日に取得可能な資料より作成)

(2) 企業活動面

	鉱工業生産指数(2015年=100) *全国は2020年=100								公共工事請負額		TDB 景気DI
	全国	和歌山県	鉄鋼	機械	化学	石油石炭	繊維	食料品	請負金額 (億円)	和歌山県 (前年比)	
2018年	114.6	109.2	109.5	117.9	101.2	98.1	106.1	134.7	1,487.6	15.1	
2019年	111.6	102.7	110.3	100.8	100.5	95.4	106.6	138.0	1,585.1	6.6	
2020年	100.0	88.9	81.3	85.0	92.6	76.5	105.0	119.5	1,847.2	16.5	
2021年	105.4	88.4	78.1	89.9	85.6	68.6	101.8	139.8	1,806.3	-2.2	
2022年	105.3	97.2	83.9	98.2	95.8	110.6	104.6	142.8	1,584.1	-12.3	
2022年12月	104.9	101.0	81.5	104.7	103.8	116.8	105.0	132.9	44.3	-2.3	42.6
2023年1月	100.8	94.7	77.6	102.6	99.8	93.7	93.9	129.6	65.1	-9.6	40.4
2月	104.5	88.2	72.7	104.1	75.7	82.6	102.5	144.3	65.8	-16.8	40.5
3月	104.8	89.2	76.7	86.8	103.3	84.4	105.2	124.2	285.3	57.1	40.3
4月	105.5	95.1	78.6	93.4	96.6	100.3	106.0	135.3	205.7	8.7	40.5
5月	103.2	96.5	83.5	95.8	100.2	98.7	100.2	155.2	162.9	-17.7	42.2
6月	105.7	89.1	81.5	89.7	99.6	99.4	118.4	131.5	155.3	-10.1	44.4
7月	103.8	90.4	87.4	81.8	101.4	102.7	103.3	112.4	150.4	3.5	44.8
8月	103.1	90.8	76.3	90.6	88.5	91.8	115.1	134.2	101.6	-42.5	42.5
9月	103.6	90.2	85.1	86.2	85.2	110.2	108.4	167.0	176.8	6.5	43.1
10月	104.9	91.3	78.5	96.2	90.7	123.1	96.9	151.7	106.5	5.9	42.4
11月	104.0	87.7	76.7	100.0	79.9	20.1	102.3	150.8	92.3	57.7	45.2
12月	105.5	76.2	67.1	78.6	73.2	30.3	96.0	148.5	143.9	225.0	43.3
2024年1月	97.6								107.7	65.4	41.1

(注)鉱工業生産指数は季節調整値[ただし、年次値は除く]

(2024年3月4日に取得可能な資料より作成)

(3) 雇用面

	有効求人倍率		有効 求人数 (人)	有効 求職者数 (人)	充足率	
	全国 (倍)	和歌山県 (倍)			パートタイム 除く(%)	パートタイム (%)
2018年	1.61	1.34	17,355	12,970	19.6	18.1
2019年	1.60	1.41	17,920	12,699	17.6	17.1
2020年	1.18	1.05	15,107	14,373	16.2	18.8
2021年	1.13	1.09	16,195	14,876	15.2	18.2
2022年	1.28	1.15	16,977	14,777	14.8	16.8
2022年12月	1.35	1.15	16,431	14,306	12.7	13.3
2023年1月	1.35	1.16	16,313	14,033	11.1	12.2
2月	1.34	1.18	16,410	13,920	15.3	18.8
3月	1.32	1.16	16,483	14,234	18.5	21.5
4月	1.32	1.15	16,594	14,383	15.4	21.0
5月	1.32	1.15	16,387	14,235	16.5	20.2
6月	1.31	1.13	16,159	14,279	14.0	17.8
7月	1.30	1.12	16,145	14,444	14.1	15.4
8月	1.30	1.13	16,289	14,448	13.3	14.5
9月	1.29	1.12	16,315	14,597	15.4	17.0
10月	1.29	1.10	16,194	14,675	14.8	16.2
11月	1.27	1.10	16,123	14,712	14.9	50.9
12月	1.27	1.10	16,330	14,813	13.0	15.4
2024年1月	1.27	1.14	16,600	14,609	10.8	11.8

(2024年3月4日に取得可能な資料より作成)

(注1)有効求人倍率、有効求人数、有効求職者数は季節調整値[ただし、年次値は除く]

(注2)「充足率」とは、事業者が希望通りの人員数を確保できるかどうかを数値で表したものであり、数値が低いほど、人材の確保が難しい。